

東急東横線と営団13号線の相互直通運転実施を決定

2012年度の相互直通運転開始を目指す

東京急行電鉄株式会社

東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：上條清文）では、1月28日（月）に開催した取締役会において、東急東横線と営団13号線において相互直通運転を実施することを決定いたしました。今後は、2012年度の相互直通運転開始を目指し、帝都高速度交通営団との間で協議を行っていくとともに、渋谷駅～代官山駅間の地下化工事を進めてまいります。

東急東横線と営団13号線との相互直通運転については、2000年1月に出された運輸政策審議会答申第18号において、2015年を目標年次とする整備路線のひとつとして盛り込まれており、これを受けて当社では検討を進めてきました。その結果、東急東横線の首都圏交通ネットワークにおける機能強化、渋谷の街の活性化などの観点から、相互直通運転を実施することを決めました。

この相互直通運転が実施されますと、池袋～新宿～渋谷～横浜が一本の路線でつながることになり、副都心と横浜地区を結ぶ、首都圏における広域的な鉄道ネットワークの一端を担う動脈路線としての機能を持つこととなります。

相互直通運転実施に向けた工事の概要および相互直通運転開始予定時期は下記のとおりです。

記

1. 相互直通運転実施に向けた工事

工事区間：渋谷駅～代官山駅間 約1.5km

工事内容：地下化工事

工期：2002年4月着工～2015年3月竣工予定

工事費：760億円

2. 相互直通運転開始予定時期

2012年度

以上

